

Mizuho Daily Market Report

2026/2/5

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	156.44	156.86	+1.11	+3.45
EUR	1.1832	1.1807	▲0.0012	▲0.0147
AUD	0.7034	0.6998	▲0.0023	▲0.0043
SGD	1.2703	1.2726	+0.0027	+0.0097
CNY	6.9368	6.9439	+0.0054	▲0.0045
MYR	3.9292	3.9323	+0.0005	+0.0123
THB	31.57	31.64	+0.11	+0.59
IDR	16778	16775	+15	+69
PHP	58.97	58.97	+0.07	+0.22
INR	90.36	90.43	+0.16	▲1.36
VND	25993	25984	+0	▲92

【為替】

アジア時間のドル円は155円台後半でオープン。与党優勢が伝えられる週末の衆院選を見据えた、円売り圧力からかじり高い展開となり156円台へ上昇。もっとも、新規材料には乏しく、値幅は限定的。結局、156円台前半で海外時間へ渡った。アジア通貨は小動き。

欧州時間のドル円は156円台半ばへ上昇し、NY時間オープンを迎えた。NY市場のドル円は、朝方に発表された米1月ADP雇用統計が予想を下回ったことを受けドル売りで反応し、156円台前半へ下落。しかし、続いて発表された米1月ISM非製造業景況指数が予想を上回ると買い戻され、156円台後半へ上昇。午後は米株が下げ幅を縮小する動きを背景に、一時157円手前まで上伸した後に156円台後半でクローズを迎えた。

【金利】

昨日の米10年債利回りはほぼ変わらず。東京時間～欧州時間にかけて静かな動きとなった後、NY時間入り後に発表された各種米経済指標を受けては小幅に上下するも方向感が出るほどの値動きとはならず、結局米10年債利回りは前日比+0.8bpの4.274%でクローズした。

【予想】

本日のドル円は上値重い推移を予想。昨日の米1月ADP雇用統計結果は市場予想対比弱含み、前月分についても下方修正された。雇用市場に対する警戒感が拭えない中、今日・明日に予定されている米雇用関連指標を通過するまでは上値を探りづらい時間帯となるだろう。

【想】

【金利】

【予想】

【想】

【想】